生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	**痙縮患者におけるボツリヌス毒素による治療効果の検討**		
1. 研究の目的と方法	脳卒中などの後遺症として生じた上下肢のつっぱりに対するボツリヌス毒素注射による治療効果を、ツッパリの程度や運動機能、日常生活、疼痛などの様々な面から検討し、今後のより良い治療方法のために活用いたします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2029 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	脳卒中等を原因として上下肢のつっぱりを伴う片麻痺を生じている 20 歳以上の患者さんで、附属病院、附属第三病院、附属柏病院で平成 22 年 10 月～令和 7 年 2 月の間にボツリヌス毒素治療を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、身体所見、つっぱりの程度、上肢運動機能評価、歩行などの動作の観察結果	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学リハビリテーション医学講座
		氏名	木下　翔司
	(2)試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学　リハビリテーション医学講座　山田尚基	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	北島具秀　総合医療センター成田病院 役割：データ管理責任者 佐藤友治　本山リハビリテーション病院リハビリテーション科 役割：データ管理責任者 原貴敏　東京逓信病院リハビリテーション科 役割：データ管理責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：追跡可能な方法で郵送、パスワードを掛けた電子ファイルをメール送		

	付、セキュリティのかかったUSBメモリ等で移送します。
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学　リハビリテーション医学講座 機関名：東京慈恵会医科大学附属第三病院　リハビリテーション科 研究責任者：講師　木下　翔司　（きのした　しょうじ） 電話番号：03-3480-1151（内線 3341） 対応時間：平日 09：00　～　17：00 機関名：東京慈恵会医科大学附属病院　リハビリテーション科 研究分担者：講師　吉田　健太郎（よしだ　けんたろう） 電話番号：03-3433-1111（内線 3651） 対応時間：平日 09：00　～　17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。